

日本細菌学会
2023年第1回理事会 議事録

- 日 時：2023年2月10日（金） 12：00～15：00
- 会 場：東北大学 東京分室
- 出席者：赤池孝章 理事長、
河村好章、菊池 賢、小椋義俊、垣内 力、金城雄樹、富田治芳、内藤真理子、中根明夫、
長宗秀明、東 秀明、藤永由佳子、横田伸一 各理事
柳澤直子 監事
- 欠席者：飯田哲也、川岸郁朗、小松澤 均、寺尾 豊 各理事、 大崎敬子 監事

※五十音順 敬称略

I. 開会（理事長挨拶）

赤池理事長より開会の挨拶がなされた。

II. 確認事項

前回理事会議事録（案）について、追加修正なく議事録は確定した。

III. 総会報告

- 1) 第96回総会準備状況報告（飯田哲也 総会長）
参加登録数などの準備状況の報告がなされた。
- 2) 第97回総会準備状況報告（横田伸一 総会長（内定））
開催方式（対面）、開催時期（8/8-9）、会場（札幌コンベンションセンター）などの準備状況の報告がなされた。追加で赤池理事長から、第97回総会長は次回評議員会において最終決定されること、同時期に日韓の日本開催の可能性について説明がなされた。

IV. 報告事項

1) 総務部会報告

- ①総務・渉外担当報告（河村理事）
会員数の現況と推移について、配布資料の説明がなされた。
- ②選挙関連担当報告（金城理事）
評議員、理事（理事長）の選挙スケジュール、投票方法について配布資料の説明がなされた。

2) 財務部会報告

- ①会費・会計担当報告（河村理事）
報告事項なし。

3) 広報部会報告

- ①広報・メディア分野担当報告（河村理事）
報告事項なし。
- ②HP・SNS 分野担当報告（川岸理事）
報告事項なし。

4) 産官学連携部会報告

- ①産官学連携分野担当報告（菊池理事）
市民公開講座の開催計画について説明がなされた。

5) 学術部会

- ① 学術支援・評価担当報告（長宗理事）
報告事項なし。

② 学術企画分野

1. シンポジウム等企画担当報告（長宗理事）

報告事項なし。

2. バイオセーフティー担当報告（飯田理事）

病原体等取り扱い管理指針について準備状況の報告がなされた。総会で購入方法などに関するチラシを配布する予定であることなどが説明された。

3. ICD 制度協議会等担当報告（菊池理事）

ICD 審査に関する報告と総会における講習会の準備状況についての説明がなされた。

③ 学術交流分野

1. 日本微生物学連盟／日本学術会議担当報告（金城理事）

野本賞の募集延期と募集要項について配布資料の説明がなされた。

2. 日本医学会連合担当報告（金城理事）

4月21～23日開催の第31回日本医学会総会について説明がなされた。

3. 予防接種推進専門協議会担当報告（菊池理事）

コロナワクチンの接種状況、特に小児への接種について説明がなされた。また、新しい肺炎球菌ワクチン（20価）の開発状況についての報告がなされた。

6) 教育部会報告

①次世代教育・人材育成担当報告（垣内理事）

次回若手コロッセウムと総会の高校セッション（14演題）についての説明がなされた。

②教育資源発掘・保存担当（内藤理事）

報告事項なし。

7) 出版部会報告

①学会誌担当報告（藤永理事）

報告事項なし。

②M I 誌担当報告（寺尾理事）

報告事項なし。

③用語集担当報告（富田理事）

第10版のウェブ版について、現在は会員のみ無料であるが、今後は有料化することを検討中であることが報告された。ホームページのアクセス件数の把握が必要であり、その手続き中であることの説明があった。

8) 国際交流部会報告

①IUMS 等担当報告（東理事）

次回 IUMS が2024年10月 イタリア（フィレンツェ）で開催予定であることの報告がなされた。

③日韓微生物等担当報告（小松澤理事）

報告事項なし。

9) 社会交流部会

①研究倫理・安全保障分野担当報告（赤池理事長）

報告事項なし。

②利益相反担当報告（中根理事）

報告事項なし。

10) その他

特になし。

V. 審議事項

1) 日韓微生物学シンポジウムの支援について

予備費による日韓参加者への旅費の支援（合計100万円）について配布資料の説明があり、承認された。支援されなかった参加者も居たので、不公平ではないかという意見があり、次回からの支援方法について今後議論されることとなった。追加で、宿泊費と参加費は韓国側から支援されたことの説明がなされた。

2) 2022年度収支決算について

2022年度収支決算について配布資料の説明がなされ、異議なく承認された。

3) 支部への支援について

関東支部と中部支部からの支援依頼に関する配布資料の説明がなされ、両支部に30万円支援することが承認された。今後の各支部への支援のあり方については継続審議されることとなった。

4) 第17回細菌学若手コロッセウムについて

若手コロッセウムへの支援依頼に関する配布資料の説明がなされ、異議なく20万円の支援が承認された。

5) 病原体等安全取扱・管理指針 改訂版の価格設定について

改訂版の販売価格について、会員2,000円、非会員2,500円、50部以上購入の場合は1部1,000円とすることが提案され、異議なく承認された。

6) 2023年度収支予算について

2023年度収支予算について、資料の説明がなされ、異議なく承認された。

7) 学会賞選考委員会からの連絡内容について

選考委員会から選考方法の改定について依頼があった旨説明がなされた。協議の結果、まずは選考委員会で改定案を提出して頂き、その内容について理事会で審議することとなった。

8) 第98回総会長について（2025年開催）

第98回総会長決定のスケジュールの説明があり、まずは各理事へ推薦依頼をすることとなった。

9) 日本医学会の医学用語辞典に関して

日本医学会が各学会の保持する用語集の統合を進めており、細菌学会にも用語集提供の可否についてアンケート調査があった旨説明がなされた。審議の結果、解答は保留し、今後も継続審議することとなった。

10) 次回理事会および評議員会の開催について

次回理事会は、3月7日（火）か3月14日（火）のどちらかの11時から12時に開催することとなった。評議員会については、総会一日目（3/16）に開催することで承認された。

11) 評議員会および会務総会の次第について

法人化を含む評議員会および会務総会の次第を次回の理事会で審議することとなった。

12) 評議員会および会務総会の報告者の確認について

13) 評議員会および会務総会の報告者の確認を次回の理事会で行うこととなった。

14) 浅川賞受賞講演の座長について

飯田総会長が浅川賞受賞講演の座長に指名され、承認された。

15) その他

特になし。

VI. 閉会

赤池理事長から閉会の挨拶があった。